

令和元年度 第6回全体庁議（8月6日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(2) 帯広市行財政改革計画（骨子）について[総務部]
----	-------	--------------	-----------------------------

■ 提案・報告の趣旨

「帯広市行財政運営ビジョン」の計画期間が令和元年度までとなっており、次期の行財政改革に係る計画の策定に向けて、骨子を取りまとめたことから、令和元年8月30日の総務委員会に報告を行うもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

1 策定の趣旨

- ・目的 将来にわたって必要な行政サービスを安定的かつ確実に提供するために、より効率的、効果的な行財政運営を図る
- ・位置づけ 行財政改革に関する分野計画として、第七期帯広市総合計画に即して策定
- ・計画期間 2020(令和2)年度から2024(令和6)年度までの5年間

2 基本的な考え方

- ・既存の行政サービスの検証と見直しを継続的に進め、自治体経営の土台となる健全な財政運営を着実に図っていく
- ・サービスの性質や内容に応じ、民間企業などの協力を得ながら、多様な提供体制を構築していく
- ・限られた職員体制の中で、持続的・安定的に市民サービスを提供していくため、人材を有効に活用しながら、ICTの活用や業務の標準化・省力化などを進め、生産性の向上を図る

3 取組の柱

- ・行政サービスの見直しと公民連携の推進
取組例) 保育所の民間移管・再編、ごみ収集業務の民間委託の拡充 など
- ・内部資源の効率的な活用と強化
取組例) 定型的業務へのRPA(※)の導入、自主財源の確保・拡大 など
(※)RPA 人間が行う業務をソフトウェアにより自動化して行うこと
Robotic Process Automationの略

4 推進体制及び進捗管理

- ・計画全体に対して、複数の指標を設定
- ・個別の取組ごとの進捗状況については、年次計画の取組実績について評価
- ・外部委員により、毎年度、実施状況を確認

■ 今後のスケジュール

- ・令和元年8月30日 総務委員会 骨子報告
- ・令和元年10月 有識者会議 原案検討
- ・令和元年11月 総務委員会 原案報告
- ・令和元年12月 パブリックコメント実施
- ・令和2年1月 有識者会議 パブリックコメント結果報告、最終案検討
- ・令和2年2月 総務委員会 パブリックコメント結果・最終案報告

■ 審議結果

--

■ その他、指摘事項等

・特になし
